

まちと人の想いが交わる情報交差点

佐 甲 報 広

9 September 2024
No.662

「特集」

多文化共生



- ・地域住民でつくる「龍野夏祭り」
- ・「蚤の市ザ・ファイナル」のお知らせ

広報こうさ R6.9

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 令和6年度上益城郡消防操法大会
- 04 熊本県市町村広報担当者による合同特集・多文化共生の現在地
- 10 龍野夏祭り／甲佐蚤の市 ザ・ファイナルのお知らせ
- 12 こうさの話題
- 14 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 15 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 16 図書室へ行こう
- 17 文化財探訪／人権
- 18 甲佐町進出企業協議会／甲佐高校通信
- 19 甲佐町イベントカレンダー
- 20 町からのお知らせ
- 22 暮らしの情報
- 26 うたごよみ
- 27 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 28 Kosa Style 甲佐町ソフトテニス協会会長・菊地信二郎さん

—— 表紙の写真 ——



最近では、日常のさまざまな場面で外国人の姿を目にするようになりました。言葉や文化が違ってても、同じ地域の一員としてコミュニケーションをとることが大切だと思いました。今回のインタビューにご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



🌱 人のうごき (7月31日現在) 🌱

総人口

10,004人 男4,823人/女5,181人

前月比

-27人 男-7/女-20

○出生 1人 ○死亡 17人
○転入 14人 ○転出 24人

総世帯数

4,441世帯 前月比 -10



▲優秀選手賞を受賞した選手の皆さん

町消防団が郡大会に出場

令和6年度上益城郡消防操法大会



▲標的に向けて放水を行う選手

「標的に向けて放水を行う選手」
 操法大会とは、消防団の消火能力を競う大会で、安全かつ迅速な行動、操作を行い、火点と呼ばれる標的を倒す技術を競うものです。「自分たちのまちは自分たちで守る」

■操法大会とは

操法大会とは、消防団の消火能力を競う大会で、安全かつ迅速な行動、操作を行い、火点と呼ばれる標的を倒す技術を競うものです。「自分たちのまちは自分たちで守る」

■町代表の4チームが出場

7月27日(土)に山都町そ

よ風パークで、令和6年度上

益城郡消防操法大会が開催さ

れました。本町からは、3月

に行われた町の大会を勝ち抜

いた4チームが出場しました。



▲ホースを持って火点に向かう指揮者

という志で地域の消防活動を行う消防団員が、日頃の訓練の成果を披露する大会です。訓練と大会を通じて、団員の消防操法技術が向上し、地域の防災体制の強化に繋がります。

■大会結果

▼ポンプ車の部

2位 第1分団第1部(東西寒野)

3位 第1分団第4部(岩下)

▼小型ポンプの部

2位 第1分団第7部(北部地区)

6位 第1分団第6部(緑町)

菊池市で暮らす外国人が参加する主体となって
企画・運営を行う「せいかいかいぎ」のメンバーたち



熊本県市町村広報担当者による
合同特集

多文化共生の現在地

昨年6月末の時点で日本に在留する外国人は過去最多320万人。熊本でも2万人を超え、10年前と比べて2倍以上に増加しています。今回は、県内で進む地域に暮らす外国人住民との交流や、新たな多文化共生の取り組みを紹介します。

他国の文化に触れる

「はい、きくち〜」。明るい掛け声とともに笑顔で写真に写るのは、菊池市在住の外国人を中心としたコミュニティ「せいかいかいぎ」のメンバーたち。この日は菊池女子高校の文化祭に出店し、それぞれの国の郷土料理を販売しました。

特にベトナム料理の揚げ春巻きが好評で、約1時間後には完売。「他国の文化に触れる良い機会だった」と話す来場者もいて、異文化への理解が少しずつ進んでいます。

誰一人取り残さないために

「菊池市中央図書館では、持続可能な開発目標（SDG



菊池女子高校の文化祭に出店した「せいかいかいぎ」



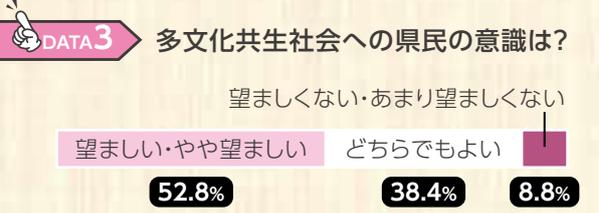
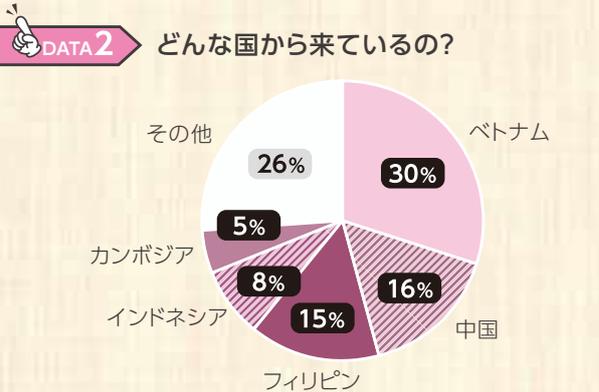
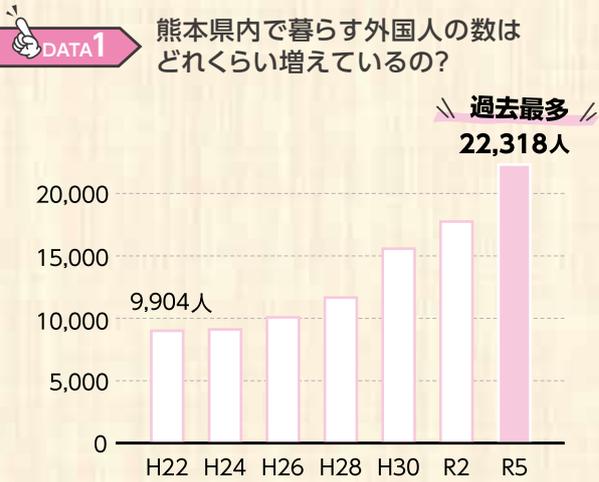
菊池市立図書館専門委員
小堀久男さん

S)が掲げる『誰一人取り残さない』という理念に基づき、多文化共生事業に取り組んでいます」と話すのは、図書館専門委員の小堀久男さん。菊池市内の外国人人口は増え続けており、昨年末は約1200人。その多くは、アジア圏域からの技能実習生です。

同図書館では、雇用側と実習生側の双方から「日本語のコミュニケーションが難しい」という声を聞き、市内在住外国人向けの「日本語教室」を令和2年に開設しました。

その後も地域交流を中心とした「日本語カフェ」や外国人主体でイベントを企画・運営する「せいかいかいぎ」を発足し、多文化共生サービスを進めています。

「地元の人からは『国籍に関係なくその人自身と接するようになった』という声も聞



「日本に住む外国人は年々増加傾向です。熊本県も例外ではなく、県内の在留外国人は令和5年6月末時点で2万2318人と過去最多を更新。10年前と比べ2倍以上に増えました。」

国籍別ではベトナムが最も多く、中国、フィリピンと続きます。外国人労働者が多く、技能実習生の増加や台湾積体電路製造（TSMC）の進出

「熊本市では今後も増加が期待されます」と小堀さん。共に考え尊重しながら、多文化共生の輪を広げていきます。」

増加する外国人労働者

県内では増え続ける外国人と共に多文化共生を進める動きが活発になっていきます。国際化を進めるため、八代市では令和3年に「やつしる国際協会」を設立。阿蘇市や合志市でも令和5年に「多文化共生連絡協議会」を発足し、外国人と日本人が豊かに共生できる地域を目指しています。

「望ましい」「やや望ましい」と回答しています。しかし「あまり望ましくない」「望ましくない」と回答した人も8・8割いて、その理由の多くは「治安の悪化」や「文化の違いから起こるトラブルが心配」などといったものでした。

「私たちが日本人を含め、みんなが地域で安心して暮らせる環境を整えるためには、一丸となって解決に取り組んでいく必要があります。」

INTERVIEW

多文化共生 に向けて必要なこと

出生率の低下で全国的に外国人労働者の需要が高まる中、県内でも外国人との多文化共生社会を目指す努力が求められています。

多文化共生社会は、法整備などの公共性、そして周囲の人々とのつながりで生まれる親密性で成り立つもの。日本へやって来て、言葉が通じない中で仕事をし、孤独を感じている外国人をケアするためには、その両方を充実させていく必要があります。

しかし、現状は外国人労働者が、まるで透明人間のように認識されてしまっています。外国人労働者は社会のさまざまな場所で仕事を担い、彼らがいなければ私たちは生活できないほどです。

そんな外国人労働者を、社会の一部を担う大事な存在で一人の人間として認識し、心を寄せることから共生は始まります。県民一人一人がそれを意識し実践すればお互いに成長でき、生活をより豊かにできます。



熊本学園大学 外国語学部
申 明直 教授



広がる、多文化共生の輪

「見た目が違うから…」 「言葉が通じないから…」。このような理由で外国人と関わることを避けていませんか。きっとそれは相手も同じかもしれません。大切なことはお互いに歩み寄ることです。

多文化共生社会の実現に向けて取り組む2団体取材しました。

長洲町

防災マップを見ながら避難経路を確認



長洲みんなでほんごひろば

「やさしい日本語」による対話が必要

長洲町の外国人人口は総人口の約5%で、そのうち約90%は技能実習や特定技能の在留資格を持つ人です。長洲町では、外国人と日本人が日本語で交流する「長洲みんなでほんごひろば」が開催され、長洲町地域日本語教室等サポーターとして参加しています。

昨年はJICA（国際協力機構）熊本との共同事業で「やさしい日本語」を使った外国人向けの防災イベントを実施。参加者の多くが避難情報を理解できたようでした。

外国人との交流時には先入観を捨て、相手に興味を持つことが重要です。「やさしい日本語」を使って話すことが、お互いの理解を深める鍵となるのではないのでしょうか。



リーダー
たけもとかおる
竹本 薫さん
(長洲町)

水俣市

地域の和太鼓演奏グループと一緒に演奏体験



みなもんくらぶ

外国人が地域になじむ手助けをしたい

水俣市では「みなもんくらぶ」を毎月1回実施しています。市内で生活する外国人技能実習生が日本人ボランティアサポーターと一緒に、体験活動を通して日本語や地域での暮らし方などを学び、地域になじんで生活していくことが目的です。日本語や日本の文化について「失敗しても大丈夫」と前向きな気持ちで安心して学べる場所を目指しています。

参加者はそれぞれ国籍も違えば文化も違います。しかし、日本語をもっと話せるようになり、水俣市での生活を楽しくしたい気持ちは同じです。これからも地域住民との交流を通して外国人たちがうまく地域で生活できるサポートをしていきます。



水俣市国際交流推進員
ブルスリン・ジェフリーさん
(オーストラリア)

やさしい日本語に 言い換えると…

「やさしい日本語」には「こうすれば必ず理解してもらえる」という決まった答えはありません。相手を思いやり、易しい言葉と「分かりやすく伝えよう」とする優しい気持ちで使ってみましょう。

CASE1 出身はどちらですか？

あなたはどの国から
来ましたか？

CASE2 飲食はご遠慮ください

飲んだり食べたり
しないでください

CASE3 貴重品は自己管理してください

大事なものは自分で
持っていてください



異文化理解講座でメキシコの伝統文化「死者の日」を学ぶ子どもたち

外国人や外国にルーツを持つ人たちが熊本に来て暮らし

熊本県に住む仲間として

熊本市国際交流振興事業団では、国際交流イベントや講座の開催などを通じて、多文化共生社会を目指しています。事務局長を務める勝谷知美さんに話を聞きました。

熊本市国際交流振興事業団では、国際交流イベントや講座の開催などを通じて、多文化共生社会を目指しています。

熊本市国際交流振興事業団では、国際交流イベントや講座の開催などを通じて、多文化共生社会を目指しています。

理解の一步は知ることから
私たちは、自治体の外国人向け日本語教室や協議会立ち上げの支援などを行っています。イベントや日本語教室はあくまで「きっかけ」です。大切なのは参加者の外国人と日本人がつながること。つな

がりができれば、次は地域のイベントに参加したり、悩みごとを相談したり、災害時に助け合うことができるようになります。外国人に近づいていき

始めたとき、言葉や文化の違いはつきもの。一度の説明で伝わらないときは、言い方や説明を変えてみる「やさしい日本語」で話しかける、翻訳アプリを活用するなどの工夫が必要です。

理解の一步は知ることから

熊本市国際交流振興事業団では、国際交流イベントや講座の開催などを通じて、多文化共生社会を目指しています。事務局長を務める勝谷知美さんに話を聞きました。

外国人も日本人も 同じ社会を築いていく仲間



(一財)熊本市国際交流振興事業団
かつや ともみ
勝谷知美 事務局長

そして、何気ない会話の中に隠れている外国人の困りごとを見つけたら、県や自治体・私たちに相談してください。

外国人のための相談窓口

熊本市外国人総合相談プラザ

でんわ ☎096(359)4995
ばしょ 熊本市国際交流会館2階

熊本市外国人サポートセンター

でんわ ☎080(4275)4489
ばしょ 県庁本館8階

WHAT IS

やさしい日本語

簡単な単語や文法を使用するなど、日本語が得意ではない外国人住民でも理解できるように配慮した日本語のこと。

阪神・淡路大震災のときに、外国人住民に避難情報や支援情報を十分に届けられなかったことを教訓に「やさしい日本語」が広がっていきました。

一番の心得は「はさみの法則」

- 1 「はっきり言う」 □をあけて発音する
- 2 「さいごまで言う」 文末まできちんと話す
- 3 「みじかく言う」 短く簡潔に伝える



甲佐町の暮らしは「いかがですか？」

現在、甲佐町には世界から10カ国、130名の外国人がいらっしやいます。甲佐町で暮らすうえでの困り事など、外国人から見た甲佐町への意見を伺いました。
(今回は、谷田病院で働く外国人3名にご協力いただきました。)

甲佐町における外国人の国別人数 (R6.7.31調べ)



インタビュー中、皆さん揃って甲佐町の事を好きと言っていた事が印象的でした。
外国人の皆さんは、慣れない甲佐弁にも奮闘しながら、周りにいる人と助け合い、日々の暮らしを送っています。
多文化共生という言葉のように、互いに暮らしやすい町にするにはどうしたら良いか、皆で考えてみませんか？



名前	アスラフ	年齢	25
出身国	インドネシア		
職業	介護士(甲佐リハ)		
居住区	岩下区(しゃらの樹)		
町に住んで何年?	1年		

仕事の内容は？

患者さんの生活サポート、
食事介助や入浴介助をしています。

日本で働こうと思ったきっかけは？

大学生の時に介護研修で沖縄に行って、
日本に興味を持ち、日本で働きたいと思いました。

甲佐町に来て困ったことは？

食べ慣れた食材や調味料がないこと。
市内に買いに行くのもバスでお金がかかるので、
近くのスーパーにあるとうれしい。

出身国と甲佐町、文化や習慣の違いはありますか？

私の国では、しょっちゅう近所の人があちに来て、
何かあればすぐ集まり、みんなで遊んだりしますが、
そういうことが少ないような気がします。

甲佐町の好きな所、嫌いな所は？

福おかに食事をしにいけます。
緑川が好きで、サッカーをしに行きました。
桜もきれいで、みんなでお花見をして写真を撮りました。
嫌いなところはありますが、
無料でサッカーができる広い場所が欲しいです！



名前	ス ス ニュイン	年齢	26
出身国	ミャンマー		
職業	介護士（谷田病院病棟）		
居住区	岩下区（しゃらの樹）		
町に住んで何年？	2年		

仕事の内容は？

病棟で、食事介助やトイレ、入浴介助をしています。

日本で働こうと思ったきっかけは？

ミャンマーでは農業や、服を作る仕事をしていました。義理のお兄さんに、日本での仕事の話聞いて、日本語学校に通い勉強をして甲佐町に来ました。

甲佐町に来て困ったことは？

自炊をするのですが、ミャンマーで使っていた食材がなくて、買い物も自転車かバスしか手段がなくバスの本数やバス代が高い事に困っています。

出身国と甲佐町、文化や習慣の違いはありますか？

挨拶でお辞儀をする時、ミャンマーでは腕を組んでお辞儀をするのですが、日本でそれをするのは失礼になると知って本当に気をつけています！

休みの日は何をしていますか？

友人と買い物に行ったり、サッカーをします。

甲佐町の好きな所、嫌いな所は？

甲佐町は優しい人が多いこと。笑顔で挨拶してくれたり、分からない事を教えてくれて嬉しいです。うおやでお鍋を食べる時も、唐辛子を多めにしてくれて嬉しかったです。



名前	ブライヤン	年齢	38
出身国	フィリピン		
職業	介護士（谷田病院病棟）		
居住区	緑町区（サンコーポラス）		
町に住んで何年？	1年		

仕事の内容は？

病棟で、食事介助や入浴介助をしています。

日本に来る前は何をしていましたか？

来日前は、野菜やお肉を売るお店をしていました。甲佐町へ来る前は、三重県で3年働いて、その時に日本の祭りを見て、ずっと日本にいたいと思いました！甲佐町のあゆまつりも、とても楽しかったです！

甲佐町に来て困ったことは？

すき家が好きですが甲佐町なくて、電車もないので簡単には行けないところ。

出身国と甲佐町、文化や習慣の違いはありますか？

食文化。フィリピンでは生魚は食べません。

休みの日は何をしていますか？

運動したり、友人とバッティングセンターに行きます。

甲佐町の好きな所、嫌いな所は？

福智軒が好きです。好きな場所は緑川で、よくジョギングをします。スポーツジムが欲しいと思っていましたが、鮎緑にあると聞いたので行ってみます。

第10回 龍野夏祭り

8月10日(土)、「龍野夏祭り」が開催されました。毎年龍野ふれあい広場で行われており、この度、記念すべき10回目を迎えました。回数を数える以前は、上早川区にて小規模で行われていたとのこと。それが今では、地域の区長方をはじめとし、地元消防団や近隣企業が協力し合い、地域住民皆で作りに上げる、夏の一大イベントとなりました。

その様子は、町長の挨拶にもあった様に、地域住民の繋がりが濃く、まとまりのある地域であるからこそ成せる催しであると思えました。そんな祭りの一コマを紹介します。



祭り前にはストラックアウトなどスポーツを楽しむ大会が行われました



食べ物や、金魚すくいなど、祭りを盛り上げる屋台のテントが会場を囲みます



大人よりも誰よりも、大きな声で呼び込みを頑張った龍野スポーツクラブの子どもたち



龍神太鼓保存会



夜の祭り会場に響き渡る歌声、皆さんとても素敵でした!



消防団の寸劇

キッズダンス



抽選会の景品一等賞は、豪華なバーベキューセットでした!!



今年、10回目の開催をもって
終止符をうつ「甲佐蚤の市」。
惜しまれる声もある中
なぜ終わらせることに決めたのか、
甲佐蚤の市の発起人であり、
実行委員として蚤の市を引っ張ってきた
米原雄二さんにその胸の内を尋ねました。



vol.12

甲佐蚤の市

ザ・チャレンジ!

2024.10.6.Sun

10:00-16:00

@甲佐町商店街中心地周辺

主催：甲佐町商工会 甲佐蚤の市実行委員会

後援：甲佐町 / 甲佐町観光協会

甲佐蚤の市を始めるキッカケは、12年前に甲佐町商店街の空き店舗の数の多さや、ガス屋をしているからわかるのですが、お客様の減少が原因でした。このままではいけない。と思い、空き家など古いものを好んでくれる方々を呼び込みたいと思い、蚤の市を開催することになったのです。

今の商店街が10年後に賑わいを戻す商店街になってほしい。という思いで、まずは甲佐町を周知するという目標と、移住定住や、空き店舗対策という目的がありました。その第一の目標であった周知という部分に関しては、十分に達成できたかなと思っています。

これまで地震、コロナなどがあり、皆商売で苦しい思いをしている時期がありました。商工会で運営している以上、そういう時こそ商工会として率先してイベントを行うことで皆さんにも少しでも元気になってほしい。という気持ちでやってきました。

12年経ち、甲佐町を周知するだけではなく、もっと他にチャレンジすべき事があるのではないかと思います。今はまだ、それが何なのかは分かりませんが、蚤の市という枠にとらわれず、商工会青年部という枠を超えて、町内、町外の人、大学生や色々な企業の人など、関係人口をどんどん増やし、沢山の人が作るイベントなどが必要なのではないかと感じています。

これは僕の個人的な考えなのですが、年に一回、一日に2万人が来るイベントというよりも、毎月ちょっとずつ、年間で2万人来た方がお店や商店街としても嬉しいのかなと思います。年に一回ドデカイ事をするより、数ヶ月に一度楽しい事を常にやっていく為には、商工会や甲佐町役場と協力し合うのはもちろん、町内のひとだけに留まらず沢山のひとの力が必要になってくると思っています。「甲佐町に行ったら何かやってる」、「甲佐町ってわくわくするよね」、という町を目指していきたいです。

自分も先輩たちに協力してもらいながら、甲佐蚤の市にチャレンジさせてもらえたように、甲佐町は新しいところにチャレンジさせてくれる町だと思っています。これから先、色々な事をやりたい人が集まって、新しいことにチャレンジできるような甲佐町であって欲しいです。

蚤の市開催にあたり、商店街、近隣住民の方達には大変ご迷惑をかけてきました。皆様には、ご協力いただき本当に感謝しています。そして、これからも新たなチャレンジをする際は何卒ご協力の程宜しくお願い致します。

甲佐蚤の市は10回目という区切りで終わりを迎える事になりましたが、この日は特別で楽しい一日になると思うので、是非甲佐町の人たちにも遊びに来てほしいですね。

12年間、本当にありがとうございました。

「開催年数でいったら12年目だけど、途中2回開催できなかつたから、実質10回目なんです。」



▲九州大会に出場した濱結菜選手

濱結菜選手が九州大会に出場 第42回九州少年柔道大会

7月6日（土）・7日（日）人吉スポーツパレスで開催された第42回九州少年柔道大会に甲佐町総合型地域スポーツクラブの甲心館に所属する濱結菜選手（甲佐小6年・横田区）が出場しました。濱選手は「1回戦敗退という結果で悔しいですが、練習をしっかりとやって試合でちゃんと技がかかるようにしたいです」と今後の抱負を話しました。

自然に触れて心豊かに 野外キャンプ「あつまれ子どもたち」

7月31日（水）・8月1日（木）川平キャンプ場で野外キャンプ「あつまれ子どもたち」が開催されました。同イベントは、1泊2日のキャンプを通して緑川などの自然に親しむとともに、子どもたちが共同生活を行うことで団体行動の大切さを体験することなどを目的に、甲佐町青少年健全育成町民会議と町教育委員会が共催。同イベントには町内の小・中学生14人が参加しました。

子どもたちは各班に分かれ、協力して行動。1日目は活動の目標を書いた横断幕を作り、その後に川遊び、テント設営などを体験。また、飯ごうでご飯を炊き、自分たちで野菜を切ったりしてカレーライスを作り、自然の中での昼食を満喫、夜にはバーベキューと花火を楽しみました。

2日目は木の板を焼き、絵付けをして作品にする焼き板作りや流しそうめんを体験。子どもたちは1泊2日のキャンプで思い出に残る夏休みを過ごしました。



▲山浦代表取締役（左）に感謝状を手渡す甲斐町長

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

5月14日（火）町本庁舎で、本町へ寄附いただいた株式会社グッドバイバイ（熊本市・山浦章太代表取締役）に感謝状が贈られました。今回、同社からいただいた寄附金は、安定した「しごと」を創出する基盤づくりや関係人口の創出と定住促進などを基本目標とする「甲佐町まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業のために活用します。

▼流しそうめんを楽しむ子どもたち



▲昼食のカレー作りで野菜を切る子どもたち



▲各班での横断幕づくり子どもたち



▲白バイ隊員の話聞く児童たち

交通ルールを守ろう

御船警察署が交通安全教室を実施

8月6日（火）放課後児童クラブのゆうぐれハウス（下横田区）で御船警察署交通課による交通安全教室が行われました。参加した児童たちは、DVDを鑑賞して交通事故に合わないための道路の歩き方や横断歩道の正しい渡り方を学びました。同教室には白バイ隊員も参加し、交通事故に遭わないように気を付けておくことなどを児童たちに話しました。

台湾の高校生と国際交流

本町の中高生が台南市を訪問

8月6日（火）～9日（金）本町の中高生など10人が台湾の台南市を訪問し、国際交流を行いました。

自然や文化など、生活習慣の違う環境の中での交流事業を通して国際化社会に対応できる人材を育成することを目的として、甲佐町国際交流協会（田上浩輝会長）が平成27年度から台南市の土城高級中学校との相互交流を実施しており、今年度は本町の中高生などが台湾を訪問しました。

参加した生徒たちは、台南市の中高生とパイナップルケーキ作りを楽しんだり、台湾の史跡や名所を巡ったりして交流を重ね、親睦を深めました。

参加した生徒は「最初はお互いの言葉が通じないので戸惑いましたが、現地の中高生と一緒にご飯を食べたりして、少しずつ仲良くなれてよかったです」「言葉や文化の違いで困った事もあったけど、自分から積極的に話しかけてコミュニケーションを取る事が出来ました」と4日間の感想を述べました。



▲故山崎警部補の慰霊碑に黙とうをささげる参加者たち

地域の安心を守る誓いの日

故山崎警部補慰霊祭

7月31日（水）仁田子の緑川河川敷に鎮座する故山崎貴仁警部補の遺徳をしのび、慰霊祭が開催されました。慰霊祭は昭和46年7月31日に大雨で増水した緑川の中州で助けを求める中学生の救助活動中に殉職した山崎警部補の意思を受け継ぐために、御船警察署が毎年、同人の命日に実施。参加者は黙とうをささげた後、御船警察署長の訓示を受け、決意を新たにしました。

▼台南市で歓迎を受ける参加者のみなさん



▲台南市の中高生とケーキ作りを楽しむ



▲奇美博物館を見学する参加者を楽しむ



健康だより

夏の疲れを残さず秋バテを防ぎましょう

暑い日が続く、残暑が厳しいことが予想されます。やがて訪れる「秋」を楽しむためにも、夏の疲れを残さないような日々を過ごすことが大切です。

●「秋バテ」をご存じですか

夏季の高湿・多湿に対応できずにさまざまな体の不調を引き起こしてしまいます。それにより、食欲不振や消化機能の低下、暑さによる睡眠不足等が重なり、慢性的に疲労がたまる。このような状態を「夏バテ」と聞かれると思います。

秋になってもその体の不調が続いてしまうことを「秋バテ」と呼ばれるようになりました。ただし、秋バテは、医学的な病名ではないので、診断基準や正確な定義はないとされていますが、2つのパターンがあり、①夏バテしたまま回復できずに秋も不調を引きずる②夏は元気に過ごせたが、秋になったら体調が悪く「バテた」と自覚するような状態です。

●「秋バテ」の対策とは

「秋バテ」も「夏バテ」と同じように、だるさや疲れやすさといった全身の症状等が現れます。日頃の生活を振り返り早めの対策が必要です。

①規則正しい生活

毎日一定の時間に寝起きし、朝・昼・夕の食事をとるな

どの規則正しい生活は、自律神経を整えてくれます。加えて、朝起き直後に太陽の光を浴び、体内時計をリセットし良質な睡眠を確保しましょう。睡眠時間は個人差がありますが、6時間以上が妥当とされています。

②適度な運動と入浴

軽く汗をかく程度のウォーキングやラジオ体操などの適度な運動、ぬるめのお湯にゆっくり浸かる入浴等はリラクゼーション効果もあり、疲労回復が促され、自律神経を整えてくれます。

③バランスのよい食事

食事の基本、主食(糖質)+主菜(蛋白質)+副菜(ビタミン・ミネラル)を意識しましょう。疲労回復には、豚肉や大豆、紅サケ、ほうれん草等のビタミンB1を多く含む食品がおすすめです。一緒にニンニクやニラ、玉ねぎ等を摂るとビタミンB1の吸収率を上げてくれます。

④水分補給

秋もこまめな水分補給は大切です。水や白湯、麦茶等がおすすめです。冷たいものの摂り過ぎは内臓を冷やすので注意しましょう。

まだまだ暑い日が続きます。早めの対策で残暑を乗り切りましょう。

●お問い合わせ先

町健康福祉課
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

猫背、さようなら！ラットプルダウンで美しい姿勢を手に入れよう！！

今回は、トレーニングマシン「ラットプルダウン」を紹介します。ラットプルダウンは、猫背の原因の一つである肩甲骨の位置バランスを

肉を鍛えることで、猫背を改善し、肩こり・首こりの緩和も期待でき、美しい姿勢を手に入れることができます。

●ラットプルダウンの効果

①姿勢改善：広背筋や僧帽筋等を鍛えることで、背筋をまっすぐにして胸を張れるようになります。

②肩こり・首こり軽減：僧帽筋を鍛えることで血行が良くなり、肩や首のコリの改善が期待できます。

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

整え、美しい姿勢へと導くための効果的なトレーニングマシンです。広背筋や僧帽筋といった背中の筋



▲〈ラットプルダウン〉甲佐町フィットネスセンターにぜひお越しください

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔
募集中！未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？応募期限は

毎月7日まで。

ご応募お待ち

しています▶



■お問い合わせ先

町企画課

☎096-234-1115

増田 ^{あかね} 安佳音 ちゃん (3歳)

父・佳明 さん

母・安理沙 さん (上豊内区)

活発で賢い、弟大好きなお姉ちゃん！
水遊びサイコー！増田 ^{かむり} 佳武理 ちゃん (2カ月)

父・佳明 さん

母・安理沙 さん (上豊内区)

大きく産まれて、大きく育ってます！
お姉ちゃん大好き！

9月・10月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

9月26日(木) 午前9時

10月17日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

9月26日(木) 午前10時

10月17日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

10月4日(金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

9月10日(火) 午後1時

+ すすく2歳児子育て相談

10月18日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

9月10日(火) 午後1時20分

● 9月の子育て支援カレンダー

● 甲佐町子育て支援センター(電野保育園内) ☎096-234-0305

2日(月)	身体測定(身長・体重)
4日(水)	親子で読書
6日(金)	お散歩
9日(月)	園庭遊び
11日(水)	ねじブロック遊び
13日(金)	敬老の日のプレゼント作り
18日(水)	シャボン玉遊び
20日(金)	おやつ作り(要予約)
25日(水)	製作
27日(金)	砂場遊び
30日(月)	おもちゃ作り

育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

● 休日当番医

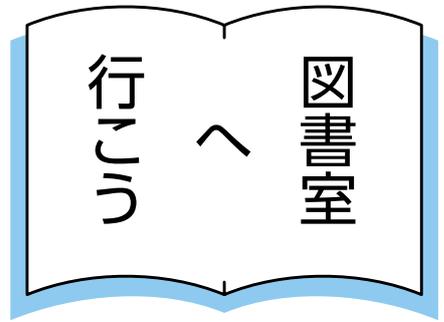
月 日	当番医	電話番号
9月1日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
9月8日	荒瀬病院	096-234-1161
9月15日	谷田病院	096-234-1248
9月22日	桃崎整形外科	096-235-8111
9月29日	荒瀬病院	096-234-1161

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



▲動物愛護週間コーナーにぜひお越しください

動物愛護週間コーナーの紹介
 9月20日～26日は動物愛護週間です。動物の愛護や適正な飼養について広く理解・関心を深めてもらうために定められています。身近なペットも絶滅が危惧されている動物も、当然ながら大切な命です。今月は動物について知ることのできる図鑑、



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



ペットの飼い方、生き物の多様性をテーマにした本などを紹介しています。この機会にご家族で動物愛護や、災害時のペットのための備えなど、改めて話し合ってみてはいかがでしょうか。ぜひ、ご利用ください。

0歳児からのおはなし会について
 図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

日時
 9月12日(木) 午前10時30分～

会場
 おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

新着図書紹介

小説



報道協定
 初瀬 礼 著/新潮社
 幼児がエレベーターから忽然と姿を消した。嫉妬や羨望、プライドが渦巻くなか、熾烈な取材合戦が幕を開けた…。最後に選ぶのは、幼い命か、スcoopか。現場を知り尽くしたテレビ局員だからこそ書けた新感覚の報道小説。



ステイ! ぼくとシェパードの5か月の闘い
 青谷 真末 著/早川書房
 善治は幼い頃に両親を失い、伯母夫婦に引き取られたがどこか遠慮がちに生きてきた。善治が大学生になると、元警察犬のシェパードが家に来て…。犬が苦手だった青年と、悲しい過去を抱えたシェパードの出逢いと歩みの物語。



トヨタの子
 吉川 英梨 著/講談社
 曾祖父・佐吉の顕彰祭へ来ていた豊田家御曹司・章男少年は車にはねられる。一方は明治時代、佐吉の息子・喜一郎はアキオと名乗る子どもと友情を育み…。トヨタ自動車の創業者と御曹司の夢と苦難に満ちた「奇想天外」経済小説。

一般書



頂を目指して
 石川 祐希 著/徳間書店
 2024年7月、パリオリンピックの頂点に挑戦した石川祐希。バレーボールとの出会い、学生時代の教えと気づき、イタリアでのプロ生活、日本代表への想いなど、これまでの人生の喜怒哀楽、そして未来への想いを初めて綴った自叙伝。



血糖値ヘモグロビンA1c自力で下げる!
 名医陣が教える最新1分体操大全/文響社
 血糖値の上昇は筋肉不足が原因! 大学病院教授や糖尿病のエキスパートが、短時間で血糖値を下げる事ができる、高齢者にも太っている人にも安全な筋トレ「1分体操」を写真で紹介。血糖値が下がる仕組みも詳しく解説。



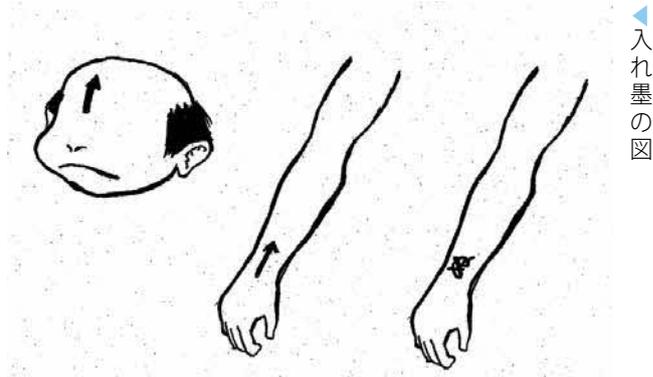
がん闘病日記
 森永 卓郎 著/三五館シンシャ
 2023年11月8日、余命4カ月と告げられた森永卓郎。いつ死んでも悔いのないように生きてきたし、いまもそうして生きているという著者が、治療法の選択、がんとお金、死生観などについて語った満身の闘病ドキュメントです。

前回（令和6年3月号）地名と人名は一番注意しなければいけないのに、つい不注意で失敗をしてしまいました。正しくは平四郎ではなく、平三郎でした。失礼しました。この平三郎は庄屋2年目（宝暦5年）に次郎兵衛に名を改めています。今回は宝暦5年の次郎兵衛の日記の中から刑法に関することについて述べてみようと思います。

日記には刑の種類が増えたことが記されています。それによりますと髭や眉を剃って罪人と普通の人を区別し、その他笞（ち）や徒（と）等の罪状がここで見られます。因みに笞（ち）は細い木の枝で作ったムチや棒でたくく刑罰。罪の重さで打つ数は変わります。徒（と）は労役に服させる刑罰。墨（ぼく）は入れ墨をする刑罰。劓（ぎ）は鼻を切り落とす刑罰。荆（ひ）は足を切り落とす刑罰。宮（きゅう）は男性は去勢、女性は生涯幽閉する刑罰。その他死刑に次ぐ重罰などがありました。この中の徒（と）ですが、労役に服し

たら、日当が支払われ服役後ちゃんと生活出来るようなシステムだったといえます。このシステムは熊本（肥後藩）が初めての試みだったともいわれています。この日記にも罪人と罪状が控えてありますが、殆どが笞（ち）の者でした。

※刑法については鎌田浩 1966「先駆的な肥後徒刑の法」『藩法研究会編 藩法集7 熊本藩』、肥後藩主 細川重賢公の「銀台遺事」を参考にしました。



お問い合わせ先 町社会教育課 ☎ 096-234-2447（内線324）

人権、心豊かに暮らすために

差別意識の解消に向けた人権教育を推進

■ 甲佐町人権教育推進協議会総会を開催しました

7月18日（木）町生涯学習センターで、令和6年度甲佐町人権教育推進協議会総会が開催され、甲佐町人権教育推進協議会基本方針が示されました。

● 甲佐町人権教育推進協議会基本方針（抜粋）

すべての町民が心豊かに暮らすために、お互いの人権を尊重し合い差別のない、明るく住み良い地域づくりを目指す。そのため、部落差別（同和問題）を人権教育の重要な柱として捉え、あらゆる人権問題の解決のために、さまざまな機会を通して人権意識を培い、差別意識の解消に向けた人権教育を推進する。

本町では、これまでも部落差別をはじめあらゆる差別を解消するための啓発活動に取り組んできているが、単に人権問題を知識として学ぶだけではなく、身近な日常生活において、互いの人権を尊重する態度や行動を培うことのできる人権感覚を養う必要がある。家庭内から学校、職場など様々な場面

における各種ハラスメントや、インターネット・SNSなどによる誹謗中傷なども後を絶たず、深刻な人権問題となっている。今後は、町民の日常生活の中での意識や行動に成果が表れるような啓発活動・研修などを実施し、広く町民に浸透させる取り組みを強化する必要がある。

この基本方針をもとに、今年度も町の人権教育について推進していきます。

● お問い合わせ先

町社会教育課
☎ 096-234-2447



▲総会にて今年度の事業計画などについて協議する委員

こうさのまちづくり



▲パソコンに自分の作品を映して全国のお友達に披露する参加者

探究学習とアート作品づくりで
学びが広がる夏休みに

■「夏休みワークショップ」を開催

8月9日(金) 町生涯学習センター研修室で「夏休みワークショップ」を実施しました。当イベントはベネッセの「チャレンジスクール」を活用し、年長児から小学校3年生を対象に開催されたもので、オンラインで先生だけでなく全国の学童クラブ等と接続して行われました。

第1部は「ロゴデザインになろう!」と題し、探究学習に取り組みました。身の回りにあるマークがなぜその形なのか、先

生にヒントをもらいながら自分たちで考え、子どもたちからはさまざまな意見が出ました。その後、お題に沿って、○△□などの簡単な形を使い自分だけのオリジナルのロゴを作りました。

第2部は「アート作品づくり」に取り組みました。画用紙からおもしろ定規を作り、真っ白の画用紙に線を引き、できたスペースにカラーペンで様々な模様を描きました。オンラインで繋がっているお友達や先生との交流もあり、子どもたちは嬉しそうに自分の作品を披露していました。

子育て支援のために

当日は、町内だけでなく町外からもご参加いただき、ありがとうございました。今後も、魅力的な子育て環境の充実のため、さまざまな施策を検討していきます。



橋本 風花 参事
町地域振興課

魅力発信! 甲佐高校通信 vol. 18

県立甲佐高校(甲佐町横田 327) ☎ 096-234-0041

甲佐高校生が盆踊りと竹あかりで
あゆまつりを盛り上げる

■盆踊り大会に参加

7月20日(土) 第73回あゆまつりで甲佐高校の生徒が盆踊りを披露しました。

盆踊りには甲佐高校を含め6団体約130人が参加し、商店街を踊りながら練り歩きました。

甲佐高校は生徒、保護者、職員約20人が参加。甲佐高校の法被に身を包み「甲佐音頭」、「火の国太鼓」、「甲佐大橋音頭」の曲に合わせて踊りを楽しみました。生徒と職員は事前に練習を重ね、その甲斐あって生徒はとても上手に踊りました。地域の



▲盆踊りに参加する甲佐高校の生徒たち(上)と甲佐高校の生徒たちが制作した竹あかり(下)

方々や保護者の皆さん、卒業生などから温かい声援を受けて和気あいあいと楽しく参加でき、「チームワークがよかったで賞」をいただきました。

■竹あかりであゆまつりを彩る

同日、花火会場近くの緑のプラムナード(中甲橋グリーンパーク堤防沿い)では甲佐高校の美術部・2,3年生の生徒や松橋西支援学校高等部上益城分教室の生徒が制作した竹あかりが飾られました。点灯した竹あかりは幻想的な空間を作り出し、来場者は足を止め観覧したり、写真を撮影したりする姿が見られました。

甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です▶



R6.9 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2 行政区配達 (町総務課) 納期限 (町税務課) 法律・人権・行政相談 (町福祉課)	3	4	5 消費生活相談 (町福祉課)	6	7
8	9	10 金婚夫婦表彰式 (町総務課) 1歳半・3歳児健診 (町健康推進課)	11 マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	12 消費生活相談 (町福祉課)	13	14
15	16	17 行政区配達 (町総務課) 心配ごと相談 (町福祉課)	18 認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課)	19 消費生活相談 (町福祉課)	20	21
22	23	24	25 マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	26 消費生活相談 (町福祉課) 4ヶ月児健診 7ヶ月児健診 (町健康推進課)	27	28
29	30 納期限 口座振替日 夜間窓口 (町税務課)	10/1 行政区配達 (町総務課)	10/2	10/3 消費生活相談 (町福祉課)	10/4 ピカピカ1歳教室 (町健康推進課)	10/5

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

かかりつけ医などで個別健診を受けられます

●個別健診で自分の体の状態を確認しましょう

町では、9月2日(月)から個別健診を実施しています。7～8月に実施した集団健診を受診されていない人は、指定医療機関で個別健診を受診することができます。

時間の都合などで集団健診を受けられなかった人は、都合の良い日時を選んで受診できますので、個別健診で自分の体の状態を確認しましょう。

個別健診の対象者には受診券を郵送します。受診の際は事前の予約が必要です。指定医療機関へ直接お申し込みください。

●対象者

令和6年4月1日現在で40～74歳の国民健康保険被保険者で、7～8月に実施した町の集団健診を受診していない人

※個別健診の対象者には、9月上旬頃に受診券を郵送します。受診券が届く前に個別健診を受診したい人は、保険係までご連絡ください。

※受診券が届いた人でも、国民健康保険の被保険者資格がない場合は受診できません。

●実施期間

9月2日(月)～12月28日(土)

●健康診査内容

体格検査(身長・体重・腹囲・B M I)、血圧測定、血液検査(血中脂質検査・血糖検査・肝機能検査・腎機能検査)、尿検査、医師の診察など

※がん検診は含まれません。

●受診料(個人負担金)

1300円

●主な指定医療機関

・荒瀬病院(甲佐町緑町331)

☎096-234-1161

・谷田病院(甲佐町岩下123)

☎096-234-1248

・小塚迫医院(甲佐町岩下96-1)

☎096-234-0165

・桃崎整形外科(甲佐町緑町275-20)

☎096-235-8111

※そのほかの指定医療機関については、町公式ウェブサイトをご覧ください。

詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください

【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎096-234-1113



あなたの回答が、日本の未来へ活かされます

2025年農林業センサスが実施されます

農林水産省では、令和7年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2025年農林業センサス」を実施します。この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施されており我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

令和6年12月中旬から調査員が農林業関係者の方々を訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

※調査員や調査関係者には調査で知ったことに関する守秘義務を規定しています。安心してご回答ください。

※調査票はオンラインによる回答も可能です。

農林業センサスマスコットキャラクター“つっちー”▶



【お問い合わせ先】

町企画課 ☎096-234-1115

国民年金付加年金保険料を納付して 受給年金額を増やしませんか

■保険料を追納（後払い）すると、
年金の受取額を増やせます

国民年金保険料の免除、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めた場合と比べ、65歳から受けられる老齢基礎年金の受取額が少なくなります。納付猶予や学生特例の期間は年金の受給資格期間として計算されますが、年金額には反映されません。

しかし、保険料の免除・納付猶予や学生特例の承認を受けた期間の保険料については、10年以内であればさかのぼって納めることができる追納制度があり、将来受け取る老齢基礎年金額を増やすことができます。

また、社会保険料控除により、所得税・住民税が軽減されますので、追納されることをおすすめします。

■追納制度を利用する場合の注意点

追納制度を利用して保険料を納める場合には、次に注意が必要です。

- ・保険料の免除・納付猶予や学生特例の承認をされた期間のうち、原則古い期間の分から納めてください。

- ・老齢基礎年金を受給することができない人は、追納できません。

- ・承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納をする場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされますので、早めの追納をおすすめします。

- ・口座振替ならびにクレジット納付はできません。

- ・令和6年度中に追納していただく際の保険料は、町公式ウェブサイトをご覧ください。

※追納制度に関することや申請方法などの詳細は、日本年金機構の公式ホームページをご覧ください。熊本東年金事務所へお尋ねください。

詳細は町公式ウェブサイトを▼ご覧ください



【お問い合わせ先】

熊本東年金事務所

☎ 096 - 367 - 8144

町住民生活課

☎ 096 - 234 - 1113

(内線103)

令和6年10月から児童手当制度が変わります

	改正前（令和6年9月分まで）	改正後（令和6年10月分から）
支給対象	中学生 (15歳到達後の最初の3月31日まで)	高校生年代 (18歳到達後の最初の3月31日まで)
所得制限	所得制限限度額、所得上限限度額あり	所得制限なし
手当月額	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3歳未満……………月15,000円 ・ 3歳から小学校修了まで 第1子・第2子……………月10,000円 第3子以降……………月15,000円 ・ 中学生……………月10,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3歳未満 第1子・第2子……………月15,000円 ・ 第3子以降……………月30,000円 ・ 3歳～18歳到達後の最初の3月31日まで 第1子・第2子……………月10,000円 第3子以降……………月30,000円
第3子以降の算定対象	18歳到達後の最初の3月31日まで	22歳到達後の最初の3月31日まで
支給月	2月、6月、10月 ※各前月までの4か月分を支給	偶数月 ※各前月までの2か月分を支給

※制度の改正により、手続きが必要になる場合があります。詳細が決まり次第、町ホームページなどでお知らせします。

【お問い合わせ先】

町福祉課

☎ 096 - 234 - 1114

くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

戸建て木造住宅の耐震改修を支援しています

町では、皆さんが安心して住み続けられる住まいを確保するため、木造住宅の耐震診断や耐震改修工事などの費用の一部を補助しています。

▼対象となる住宅

次に掲げる要件を全て満たすもの
・現に住宅所有者の居住の用に供されているもの

・階数が3階以下の木造住宅（併用住宅の場合、住宅部分の床面積が延べ床面積の2分の1以上のもの）
・昭和56年5月31日以前に着工したもの、または平成28年熊本地震により被災した住宅であることが確認できるもの

・建築基準法に違反しないもの

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111（代表）
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
（町生涯学習センター）
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
（(社)甲佐町社会福祉協議会）
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
（クリーンセンター）
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111（代表）
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111（代表）

・過去に同一事業の補助を受けていないもの

・耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたもの

▼対象者

住宅の所有者で、税金などの滞納がない者

▼補助内容

①耐震診断費補助

補助対象経費の3分の2以内
（補助限度額8万6000円）

②耐震改修設計・耐震改修工事一括
補助対象経費の80%以内
（補助限度額100万円）

③建替え設計・建替え工事一括
補助対象経費の80%以内
（補助限度額100万円）

▼申し込み期限

11月29日（金）

※土・日曜日および祝日を除く。

※予算の上限に達した場合は、受付を締め切る場合があります。

※本補助事業を申請する場合は、町建設課への事前相談が必要です。

▼申し込み・お問い合わせ先

町建設課

☎096-234-1183

（内線168）

危険ブロック塀等安全確保を支援しています

町では、歩行者の安全と避難路を確保するため、道路に面している倒壊の危険性が高いブロック塀等の撤去および安全なブロック塀等の設置に要する費用の一部を補助します。

▼対象となるブロック塀等

・道路（避難路）からの高さが80センチ以上のもの

・高さが60センチ以上のもの

・安全対策が必要と町が判断したもの

▼対象者

ブロック塀等の所有者で、税金などの滞納がない者

●補助内容

①ブロック塀等の撤去工事

補助対象となる工事費の3分の2または撤去するブロック塀等の長さ（延べ）×1万2000円のいずれか低い額（補助限度額20万円）
※フェンスの撤去費用は除く。

②ブロック塀等の設置工事

補助対象となる工事費の3分の2または設置するブロック塀等の長さ（延べ）×1万5000円のいずれか低い額（補助限度額15万円）
※ブロック塀等の撤去と併せて行う工事に限る。

▼申し込み期限

11月29日（金）

※土・日曜日および祝日は除く。

※予算の上限に達した場合は、受付を締め切る場合があります。

▼申し込み・お問い合わせ先

町建設課

☎096-234-1183

労使間トラブルの解決相談会を開催します

熊本県労働委員会では、自主的な解決が難しい労使間トラブルの解決のために、3名の委員（公益・労働者・使用者）による相談会を実施します。費用は無料です。

▼日時

10月5日（土）午前10時から午後4時30分（受付は午後4時まで）

▼会場

くまもと県民交流館パレア9階

▼お問い合わせ先

熊本県労働委員会事務局
☎096・333・2752

9月は動物愛護月間

県では、9月を熊本県動物愛護月間と定めています。ペットを正しく愛情を持って飼育できているかなど、動物に対する向き合い方を見つめ直してみましよう。また、アニマルフレンド熊本および県内の各保健所で、さまざまなイベントを開催予定です。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

御船保健所
☎096・282・0016

浄化槽設置の皆さんへ

浄化槽の法定検査を受けましょう！

浄化槽管理（設置）者には、浄化槽法で保守点検、清掃、法定検査の3つが義務付けられています。

保守点検は機器の点検・調整・修理や消毒剤の補給を、清掃は浄化槽内にたまった汚泥などの引き抜きや機器類の洗浄を行うものです。法定検査は、トイレの排水や生活雑排水をきれいにする浄化槽の維持管理が適切に行われ、浄化槽がきちんと機能しているかを確認するためのものです。

法定検査は熊本県が指定した検査機関（公益社団法人熊本県浄化槽協会）が行いますので、保守点検や清掃を行っていても、次の表に従って必ず検査を受けてください。

検査名	対象	回数
7条検査（浄化槽設置後の水質検査）※	新たに浄化槽を設置した人	浄化槽設置後3～8ヶ月以内に1回
11条検査（定期検査）※	浄化槽を設置している人	毎年1回

※7条検査と11条検査は浄化槽法で定められている検査です。

【お問い合わせ先】

- ・町環境衛生課 ☎096-234-1169
- ・公益社団法人熊本県浄化槽協会 ☎096-284-3355

熊本県生活排水
対策イメージ
キャラクター
“排水くん”▶



traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	7月	年累計
人身事故	2	4
物損事故	19	102
盗難など	1	5

7月31日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	3	0
原野	12	+2
その他	14	+2
合計件数	29	+4

8月15日現在

tax

町税などの滞納処分（7月分）

種別	件数・金額など
捜索	1件
差し押さえ件数	1件
公売回数	0回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	517,700円

お知らせ

危険物取扱者試験のお知らせ

消防法の規定に基づき、令和6年度第2回危険物取扱者試験が次のとおり実施されます。

▼試験の種類

- ・甲種危険物取扱者試験
- ・乙種危険物取扱者試験（第1類～第6類）

・丙種危険物取扱者試験

▼試験日時

11月3日（日）

▼願書受付期間

・書面申請

9月9日（月）～17日（火）

・電子申請

9月9日（月）～17日（火）

▼受験地

熊本市、八代市、天草市、玉名市

▼申請・お問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター

熊本県支部

☎096-364-5005

障がいのある人の職業訓練生を募集します

熊本県立高等技術専門学校では、障がいのある人を対象とした職業訓練

の受講生を募集しています。詳しくは熊本県立高等技術専門学校にお問い合わせください。

▼募集期間

9月9日（水）～10月31日（木）

▼受講対象

身体（視覚・上肢・下肢・内部）、精神、発達、難病、高次脳機能の障がいのある人

▼内容

ウェブクリエーターや表計算3級など、就職に必要なビジネススキルを習得します。

※eラーニングでの訓練です。

▼訓練期間

12月3日（火）～令和7年2月28日（金）

▼経費

テキスト代9900円（税込み）

※受講料は無料

▼訓練場所

自宅

▼申し込み・お問い合わせ先

熊本県立高等技術専門学校

☎096-297-9915

・ハローワーク上益城

☎096-282-0077

農薬の空容器は適正に処理しましょう

農業空容器は、産業廃棄物であり、野焼きや不法投棄が法律で禁止され

令和7年4月から農地の貸借方法が変わります

令和7年4月（※「地域計画」の策定後）から、農業経営基盤強化促進法による農地の権利移動（貸借権など）は廃止されます。

現在結んでいる農業経営基盤強化促進法（相对）による貸借契約の期間満了後は、「農地法第3条による契約」、または「農地バンク（農地中間管理事業）を利用した契約」のいずれかになります。

※「地域計画」とは、町全域において地域農業の将来のあり方、それを実現するための計画書と10年後に目指すべき姿を示した目標地図を合わせた計画で、現在策定されている「人・農地プラン」をより実質化したものです。

現在の農地貸借の方法	令和7年4月以降（※地域計画策定後）
農業経営基盤強化促進法による利用権設定(相对)	廃 止
農地バンク（農地中間管理事業）を利用した貸借契約	継 続
農地法第3条による貸借契約	継 続

【お問い合わせ先】

町農業委員会 ☎096-234-1176

ています。これら空容器の処分については、排出者である農業者自ら適切に処理するか、専門の廃棄物処理業者に処分を委託することが法律で義務付けられています。また、農薬空容器の処分にあたっては、容器内に残った農薬も適切に処分する必要があります。詳しくは県農業技術課までお尋ねください。

▼お問い合わせ先

県農業技術課

096-333-2381

9月10日～16日は自殺予防週間です

毎年9月10日～16日は、誰も自殺に追い込まれることのない社会を目指し、自殺に対する正しい知識を得る「自殺予防週間」です。自殺を防ぐためには、原因となるさまざまな問題を解決し、全ての人にとって「安心して暮らせるまちをつくる」ことが必要です。

1人で悩まずに、身近に相談できる人や相談窓口（フリーダイヤル・無料）にご相談ください。

※詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

▼電話相談窓口

・いのちのSOS

0120-061-338

・よりそいホットライン

0120-279-338

・いのちの電話

0120-783-556

▼子ども向け電話相談窓口

・子供のSOS相談窓口

0120-0-78310

・子どもの人権110番

0120-007-110

くらし安全

「〇〇ペイで返金します」に注意しましょう

ネットショッピングで商品を購入した消費者が、販売業者から「〇〇ペイ（決済アプリ）を使って返金する」と言われ、スマートフォンで返金手続きを誘導されているうちに、「返金」してもらわずにいつの間にか「送金」してしまっていた、という新種の詐欺にご注意ください。消費者トラブルでお困りの際は、甲佐町消費生活相談窓口または熊本県消費生活センターまでご相談ください。

▼お問い合わせ先

甲佐町消費生活相談窓口

096-234-3223

熊本県消費生活センター

096-383-0999

甲佐町駅伝競争大会・地区対抗体力づくり駅伝競争大会が開催されます

選手募集中

11月4日（月）熊本甲佐総合運動公園で第54回甲佐町駅伝競争大会と第50回地区対抗体力づくり駅伝競争大会が開催されます。

同大会は、町民に駅伝競争の醍醐味を伝え、競技人口の底辺拡大と各選手間の親睦融和を図ることを目的に甲佐町スポーツ協会、町教育委員会、甲佐町陸上競技協会が共催。大会当日は、皆さんの熱い声援をよろしくお願いします。

現在、大会出場チームを募集しています。出場希望者は、10月4日（金）午後5時までに甲佐町スポーツ協会事務局（町社会教育課内）までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

甲佐町スポーツ協会事務局（町社会教育課内） ☎096-234-2447（内線323）

●開催日 11月4日（月）

●開催場所 熊本甲佐総合運動公園

【町駅伝競争大会】

・開会式：熊本甲佐総合運動公園 午前8時30分～

・スタート：小学生の部 午前9時～

男子、女子、男女混合の部 午前10時00分～

・閉会式：競技終了後

【地区対抗体力づくり駅伝競争大会】

・開会式：熊本甲佐総合運動公園 午前8時30分～

・スタート：午前11時15分～

・閉会式：競技終了後

※詳細は甲佐町スポーツ協会事務局

（町社会教育課内）までお問い合わせください。



▶詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください

literary work

うたごよみ ~長月~

「短歌」

塚原 暁益 選

暑き夜はクーラー利かせ演歌聞く

団扇の日々の昔を思う

池田キヨ子

流れ雲北を目指して急いでる

何があるのか気になり見ている

西村きぬえ

連日の悲喜こもごものオリンピック

流した涙は金にも勝る

緒方 明美

危険なる酷暑の日々続くなか

草葉茂らす草の遅しき

吉永由紀子

歳とればハガキ書くのも難儀なる

末尾に「返信無用」と添ゆる

内田乃武子

草の根を取る手暫し休ませて

どくだみ草を掴みて臭う

赤星 延子

神様が私にくれた夏休み

今は病棟でまだまだ元気

塚原 暁益

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



「肥後狂句」

北川直美 選

思い込み

尻尾が好きで知らなかった

広田みどり

思い込み

俺の彼女はミス日本

下山 千恵

思い込み

普通サイズで良いはずが

志垣 光

思い込み

このままで一生終り

平井やよい

思い込み

見初められてのはずなのに

光永 六

思い込み

自己流トレで医者通い

井元あざみ

思い込み

悩んだ時は墓参り

日高 美里

思い込み

俺にホの字で思ってた

上田 梅清

思い込み

良性ちゅうて嬉し泣き

北川 直美

ひとの動き

7月11日(木)～8月10日(土)届出

ご結婚

	住 所	氏 名
[夫	豊 内	荒牧 忍
妻	熊本市	坂井 杏里
[夫	府 領	武内 玲夢
妻	横 田	弓削 楓音

お悔やみ

住 所	氏 名	年 齢	世 帯 主
緑 町	赤星 文子	85	文子
田 口	梅本 博之	73	信博
上早川	佐藤ツヤ子	96	ツヤ子
豊 内	本田 好子	66	俊夫
西寒野	井上 英利	85	チエ子
中横田	井芹 申次	92	申次
有 安	荒瀬 政信	97	政信
仁田子	佐藤 良一	81	重子
西寒野	下津 武夫	86	世美子

ほか3人

Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう！

しし唐と秋ナスの味噌炒め

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）



【材料】

シシトウ……………20本程度
ナス……………1～2本
サラダ油……………大さじ3
●味噌……………大さじ2
●赤酒……………大さじ2
●砂糖……………大さじ1
ニンニク………1片（このみで）

【作り方】

- ①シシトウはヘタをとり洗い、少し切れ目を入れ叩いて種を出す。
- ②ナスは一口大に切ってサッと水をくぐらせザルに上げ水気を切る。
- ③ニンニクはみじん切りにする。
- ④ボウルに●を入れ、混ぜておく。
- ⑤フライパンにサラダ油を入れ、ニンニク、シシトウを焦がさないよう炒め、ニンニクの香りがしてきたらナスを加え炒める。
- ⑥野菜から水分が出てきたら●を加え、ナスがしんなりしたら出来上がり。

ふるさと甲佐

応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・堀越 啓伸様	神奈川県
・弘田 信雄様	東京都
・山崎 博哉様	兵庫県
・高島 規将様	東京都
・外崎 勝和様	千葉県
・田口 雅也様	佐賀県
・相馬 学様	千葉県

ほか多数

■お問い合わせ

町地域振興課
☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック！▶



ご存じですか？

栄養素がたっぷりのシシトウは、中南米が原産です。当然この暑い夏が旬。シシトウの栄養素の一つであるビタミンKは骨を強くし、骨粗しょう症の治療薬にも使われています。また成長期に必要なビタミンCや抗酸化作用・免疫力の向上のためのβカロテンも含まれています。シシトウは生でも食べられるってご存じですか？火を通さないとビタミンCをしっかりと摂取できません。ただし、たまに辛いのに当たるかもしれないので注意！してくださいね。

長いようで短く感じる夏休みが終わり、真っ黒に日焼けした小学生たちを見かけると、今年も夏の思い出がたくさんできたんだなと感じます。

話題で取り上げた野外キャンプ「あつまれ子どもたち」では、子どもたちが自然の中で元氣いっぱい遊び、1泊2日の集団生活を体験しました。

参加した子どもたちは、新しい友達と出会い、一緒に飯ごうでの炊飯を体験したり流しそうめんを楽しんだりしていました。普段の生活と違うことをして初めて体験をしたことは、いつまでも心に残り自分の財産になります。子どもたちには、この出会いと体験を大切にしてください。私もたくさん思い出を作ったと思います。

(ゆ)

編集後記

菊地 信二郎さん
Sinjiro Kikuchi

〔下横田区〕

キクチ シンジロウ/会社員だった40歳から本格的にソフトテニスを始め、60歳で全国大会に出場。母親の地元である甲佐町に住み60年。上益城郡ソフトテニス連盟の理事長・会長を長年勤め、現在は甲佐町ゴルフ協会の副会長も務めている。

日々成長していく子どもたちと 共に歩いていく

「今回の受賞にあたり、私を推薦していただいたことに深く感謝申し上げます」と話すのは、7月に上益城郡スポーツ協会『功労賞』を受賞した菊地信二郎さん(町ソフト

テニス協会長・下横田区)。賞は長年スポーツの振興に貢献し、顕著な功績を残した者に贈られるもので、平成15年には日本ソフトテニス連盟および熊本県ソフトテニス連盟

からも功労賞を受けている。菊地さんとテニス競技との関わりは、小学校3年生時にさかのぼる。清和村(現山都町)で生まれ、教員であった父親の影響で兄弟と共にテニスを始めた。中学生のころには県大会で3年連続優勝するなど輝かしい実績を残す一方で野球部や駅伝部にも所属し活躍した。多忙だった部活動

について尋ねると、当時通っていた学校は生徒が少なく、それが普通だったそう。菊地さんが代表を務める甲佐ジュニアソフトテニスクラブには、町内外から小学校の児童約25人が参加している。現在は指導を若手コーチに託し、自身はクラブ活動の準備や施設の管理など裏方の業務をこなしながら、子どもたちとスポーツの楽しさを共有している。

菊地さんは、甲佐中学校の外部コーチとしても16年間の指導経験を持つ。「プレーヤーとして自分で競技することよりも、日々努力を重ねる子どもたちと共に県大会などの目標に向かって挑戦していくこと、選手として、人として成長していく子どもたちと共に歩いていくことが、生き甲斐になっているようです」と自己分析する。

そして、「スポーツには精神の強さが不可欠。継続することの重要性に加え、指導においては練習中の態度や行動の適正さを特に重視しています。だからこそ、ときにはコ

ートいっばいに響く声で厳しく注意することもありました。一瞬の気の緩みがミスや事故に繋がるからです」と自己の指導哲学についても語ってくれた。

クラブチームが練習を行っている熊本甲佐総合運動公園のテニスコートの建設に際しては、基本設計および施設運営に関するアドバイザーを務めた。コート数8面という充実した施設設置を実現できたのは、菊地さんの助言があったことだ。町ソフトテニス協会が開設を記念して始めた『甲佐リバーサイドソフトテニス大会』は町内外から約80人の参加者を集め、今年11月には第3回を迎える。

スポーツは人々の心身の健康保持・増進に大きな役割を果たすと共に、子どもたちの自己責任力や克己心を培うと言われる。

「スポーツを通じた地域活性化と明日を担う子どもたちのためにこれからも力を尽くしていきたい」と話す菊地さんの目には、活気にあふれた未来のまちが映っている。